

多文化共生社会の構築フォーラム

# 外国につながるのがある 高校生たちの『活躍する力』を拓く ～夢に向かって自由な選択ができる社会へ～

※「外国につながるのがある」とは、日本に居住する「外国籍」および「日本国籍で外国にもルーツを有する」ことを意味する。

## 日本語指導が必要な高校生

■ 日本語指導が必要な子 ■ 日本の高校生全体  
■ 外国籍の子の全体

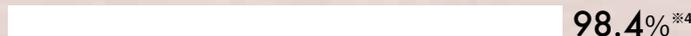
### 高校進学状況

（高校生数）  
（中学生数）



※2, 3: 高校進学率の調査数値はないため、  
高校生数 ÷ 中学生数から推計

### 高校進学率



### 高校中退率<sup>※1</sup>



### 就職者中 非正規就職率<sup>※1</sup>



### 進学も就職も していない<sup>※1</sup>



### 高校卒業生 進学率<sup>※1</sup>



少子化が進行する中、外国人登録者数は10年間で34%増加、  
約300万人に達し、外国人と家族の定住化が進んでいます。

本フォーラムでは、外国につながるのがある高校生の課題について議論したいと思います。

- 日本語指導が必要な「外国につながるのがある児童生徒」は5.1万人。10年間で1.5倍に増加。
- 社会で活躍する力をつけたい高校生世代約1.2万人の課題は、深刻、急務。
- 学んでいる若者の活躍の場は限られ、多くが教育を受ける権利から取り残され、  
日本社会が十分には若者の力を伸ばし活用できていない。
- 集住地域と散在地域の教育環境の格差が大きい。

オンライン  
(Zoom)  
フォーラム

2021年 **12/19** (日) **13:00 ~ 17:00**  
**参加無料** (視聴定員3000名まで)

◎お申し込みは裏面をご覧ください。

出典

※1: 中退率など 文部科学省令和2年1月「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況に関する調査(平成30年度)の結果について」の表の数値を使用し、グラフを作成

※2: 高校生数 ÷ 中学生数「日本語指導が必要な子」 文部科学省令和2年1月「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況に関する調査(平成30年度)の結果について」の表の数値から計算してグラフを作成

※3: 高校生数 ÷ 中学生数 「外国籍全体」日本学術会議 提言 2020年8月11日「外国人の子どもの教育を受ける権利と修学の保障」の表より、数値を算出。

※4: 日本全体高校進学率 文部科学省令和元年度学校基本調査

# 外国につながるのがある 高校生たちの『活躍する力』を拓く ～夢に向かって自由な選択ができる社会へ～

多文化共生社会の  
構築フォーラム

2021年 **12/19** (日)  
Zoom 配信 13:00～17:00

参加無料

自治体の推進状況、教育界とNPOや地域の連携などを神奈川県と大阪府での事例から、また、企業が取り組む若者への支援活動についてサステナビリティ経営の視点も交えご講演いただきます。それぞれの立場で、何ができるかを考え、地域の改善策を見だし、外国につながるのがある高校生が、夢と希望をもち活躍できる社会を創る契機としたいと思います。

講演 13:00～14:30

## ダイバーシティと サステナビリティ経営



兵頭 誠之氏

(ひょうどう まさゆき)  
住友商事株式会社  
代表取締役 社長執行役員 CEO

トークセッション 14:40～16:00

- 外国につながるのがある生徒の  
各地域での支援の充実・促進について
- 事前受付の質問への回答



高橋 清樹氏

(たかはし せいじゅ)  
認定NPO法人多文化共生教育  
ネットワークかながわ (ME-net) 事務局長



榎井 縁氏

(えのい ゆかり)  
大阪大学大学院  
人間科学研究科未来共創センター 特任教授

## 外国につながるのがある生徒への 神奈川県の支援について



桐谷 次郎氏

(きりたに じろう)  
神奈川県教育委員会 教育長

視聴者Zoom交流会 16:10～17:00

## グループディスカッション

定員 100名

●お申し込みの際に「視聴者Zoom交流会 グループディスカッション参加申し込み」欄にお記入ください。(先着順)



## 「しんどい子」を支える学校文化

～大阪府での外国につながるのがある生徒への支援について～



榎井 縁氏

(えのい ゆかり)  
大阪大学大学院  
人間科学研究科未来共創センター  
特任教授

お申し込み方法：下記のサイトにアクセスの上お申し込みください。

[https://www.hitachi-zaidan.org/  
topics/topics082.html](https://www.hitachi-zaidan.org/topics/topics082.html)

※本講演会はオンライン開催とし、Zoomを使用します。参加にはパソコン、タブレット、スマートフォンなどの端末と、ネット環境が必要です。※お申し込みいただいた方には、講演の開催前日までに、Zoomへの接続情報をご登録のアドレスに電子メールにてお送りします。



✉ [hitachizaidan@hdq.hitachi.co.jp](mailto:hitachizaidan@hdq.hitachi.co.jp)

📄 <https://www.hitachi-zaidan.org/>